



SDGs・ESGの取り組みについて

2021年4月26日

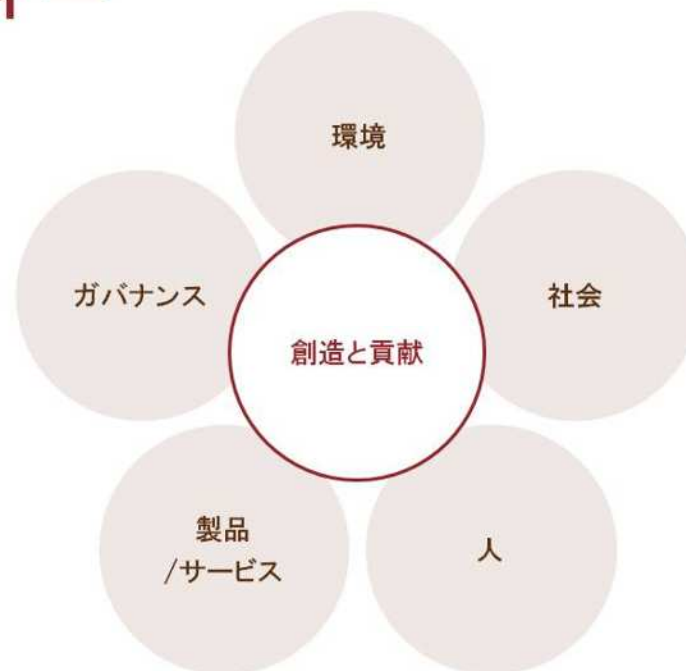
株式会社コーエーテクモホールディングス

コーエーテックモグループは「創造と貢献」の精神のもと、新しい価値を創造して、世界中のみなさまの心の豊かさや幸せに寄与貢献していくことを存在意義と考えております。

この精神を核として、ESGに配慮した経営を行い、長期的にSDGsを達成することを企業目標としてまいります。

コーエーテックモグループのマテリアリティ

1. 環境
2. 社会
3. 人
4. 製品/サービス
5. ガバナンス



それぞれの取り組みを推進することで、
持続可能な社会の実現に貢献し、企業価値の向上を図ります。

省エネ、省資源化を推進し、環境に配慮した効率的な経営を行います。

これまでの取り組み

- 省エネ・高効率のオフィス環境
(LED照明、節水器具、耐久素材)
- 自社ビルの外壁緑化
- 電力消費モニタリング
- パソコンの省エネモードルール化
- クールビズ・ウォームビズの拡充
- 社内会議のペーパーレス化
- ゲームマニュアルの電子化
- ダウンロード販売による省資源化

今後の施策

- サーバ仮想化、システム化推進による電力抑制
- 高効率なIT機材の導入、省電力化による
「脱炭素」化、「CO2」削減への貢献
- DXによるペーパーレス化の推進
(契約、押印、経理、QA業務)
- 環境関連事業への寄付・投資・支援活動の拡充

SDGs該当項目



社会の一員として、学術振興や地域・社会貢献、災害支援などに取り組みます。

これまでの取り組み

- 業界団体のガイドライン・レーティングの遵守
- ゲーム依存症、ガチャ問題への対応
- 学術振興団体の支援（FOST、JASAG）
- 大学での経営トップ・技術者による講演会
- 地域の小・中学校でのゲーム開発に関する授業開催（まちの先生）
- タイアップによる地域貢献、地方創生事業
- 新型コロナウイルスに関する医療物資支援（横浜市）
- 災害義援金、救援金の寄付活動

今後の施策

- 商品の社会的品質の向上（ユーザビリティ専門チームの設置）
- 学術振興、地域・社会貢献、災害支援活動の継続

SDGs該当項目



多様性を尊重し、福祉の向上と人材育成を図ることで、働きがいのある職場を実現します。

これまでの取り組み

- 多様な働き方を可能とする環境・制度整備（在宅勤務、フレックスタイム制、時短勤務制度、育休・産休の積極運用）
- 出産祝金制度（第1子:10万円、第2子:20万円、第3子以降:200万円）
- 健康経営の推進（健康診断、メンタルヘルスクエア、喫煙所の廃止）
- 社員のサポート体制の整備（ハラスメント・コンプライアンス委員会、財形貯蓄、奨学金返済制度）
- インセンティブによるロイヤリティ向上（持株会、ストックオプション、報奨金）
- 社員食堂・寮・社宅・保養所の充実
- 「KT会」での社員相互扶助、クラブ活動
- 女性活躍推進（取締役、管理職比率向上）
- 外国籍人材の採用拡充
- 障害者雇用の推進
- 各種社員教育の実施
- 最先端技術に関する会議出席
- 海外開発子会社の人材育成

今後の施策

- 複線的なキャリア形成の推進（エキスパート職・QA職の設置、ジョブローテーションなどのキャリア活性化プラン）
- 業務効率化の推進によるワークライフバランスの実現
- 女性社員のキャリア促進、多様性に関する社内講習、研修実施
- 女性管理職・役員比率の向上
- 社内のワーキングママ・パパのコミュニティである「ペンギンの会」と協働した産休育休、育児時短勤務制度の啓蒙活動
- 70歳までの就労延長への取り組み
- 海外開発スタジオとの協力体制の強化

SDGs該当項目



知的財産を尊重し、当社の強みを生かしたオリジナリティーのある製品/サービスを提供します。

これまでの取り組み

- 「優れた開発力」「優れた技術力」「優れたマネジメント力」を強みとする製品/サービス
- オリエンタルな世界観、「歴史」「文化」「経済」の興味の入り口となるエンタテインメントコンテンツの創発
- 女性向けコンテンツの創発
- 専門技術の追求
- 最新制作ツール、データベースの活用
- 製品/サービスのローカライズ
- 特許、商標取得の推進
- 自社及び他社の知的財産権の尊重

今後の施策

- コラボレーション戦略の推進
- 普遍的な価値観を尊重し、それぞれの地域の文化、歴史に根ざした価値観との融合策を推進する
- 行政、会社、メディアとのタイアップを通じた文化財保護への貢献
- 外部クリエイターとの協力による文化多様性を踏まえたテイスト、クオリティ実現への取り組み
- 知的財産に関するリスクマネジメント強化（特許に関するライブラリ作成、商標出願の推進）
- 著作権侵害に対する毅然とした対応の継続

SDGs該当項目



コーポレートガバナンスとIRの強化に努め、企業価値を向上します。

これまでの取り組み

- コーポレートガバナンス・コードへの対応
- 取締役会の機能強化
(実効性評価/社外取締役の拡充)
- IR活動による株主・投資家との対話
- 経営方針・戦略の可視化・文書化
- コーポレート・IRサイトの社内評価と改善を実施(毎年)

今後の施策

- プライム市場に即したコーポレートガバナンス体制の構築
- 社外取締役の強化
- 統合報告書の作成
- コーポレート・IRサイトのリニューアル

SDGs該当項目





株式会社コーエーテックモホールディングス

注意事項

この資料の内容は、将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、実際の業績はさまざまな要素により、これら見通しと大きく異なる結果となり得ることをご了承ください。